

秋田県
知事選挙

選挙公報

令和7年4月6日執行
秋田県選挙管理委員会

東北・北海道7人の知事のデータ					
就任時平均48.2才					
都道府県	氏名	年齢	就任時年齢	出身地	
北海道	鈴木 直道	43	39	埼玉県	
青森県	宮下 宗一郎	45	44	青森県	
岩手県	達増 拓也	60	42	岩手県	
宮城県	村井 嘉浩	64	45	大阪府	
秋田県	佐竹 敬久	77	61	秋田県	
山形県	吉村 美栄子	73	57	山形県	
福島県	内堀 雅雄	60	50	長野県	

地域に根ざした 超党派地方議員 **167人**
私たちは、鈴木けんたを秋田県知事に推薦します！

候補者氏名

鈴木けんた

けんたプロフィール

- ・京都大学法学部卒業
- ・元陸上自衛官 イラク、東ティモール派遣
- ・H18年妻の地元秋田市に移住
- ・H19年司法書士試験合格、現在司法書士法人代表
- ・H27年秋田県議会議員初当選
- ・前秋田県議会副議長(R6年11月辞職)
- ・妻+子4人+ネコ1匹

政策演説

3月6日、ミルハスにて1,800人以上の支援者に演説

投票用紙には必ず「鈴木けんた」を！

「支援、宣し」をお願いします！

みなさんの手で、新しい秋田へ

今回の知事選挙はこれまでの県政を続けるのか、流れを変えるのか、未来の秋田県を選ぶ機会です。全国最下位は秋田県の位置ではありません！！

佐竹県政の良い部分は引き継ぎながらも、やはり人口減少対策など成果の出ていない分野は、思い切って刷新していかなければ本当に子どもがなくなってしまう。

これまでの『お上』という意識を払拭し、皆さんと同じ目線で、ともに歩みながら秋田の新しい時代を作っていきたい。そのためにお力を貸して下さい。よろしくお願い申し上げます。



刷新！偏り・しがらみのない 秋田新時代へ

あきた「ニュートラル」宣言！

- 関係ニュートラル しがらみや縛りがなく、誰もが自由に発言・行動できる秋田へ
- 政治ニュートラル 政治的に偏らず、一人一人の多様な意見が尊重される秋田へ
- 地域間ニュートラル 県内の都市部と町村部の偏りをなくし、誰もが豊かに暮らせる秋田へ
- 手法ニュートラル 既存の方法にとらわれず、最新・最善の手法で課題を解決する秋田へ
- カーボンニュートラル 森林や再生エネなどの資源を生かし、日本で最初に脱炭素を実現する秋田へ

3つの重点政策

かせぐ まもる そだてる

- ・看護、介護、保育ではたらく皆さんの所得向上
- ・企業誘致は地元人材の奪い合いでなく、Aターンにつながる高度な職種へシフト
- ・森林環境譲与税とJクレジットを県内で最大活用し、農山村に富を
- ・公共事業発注の公正の担保と平準化
- ・福祉行政全般の脱「お役所仕事」。心をかよわせる現場の意識改革を
- ・地元産エネルギーをふやして生活コストの低い秋田へ
- ・秋田県立病院機構の巨額赤字問題は期限を切って解決へ
- ・小中学校の給食費無償化と地産地消による食育
- ・詰め込み型・画一的・過保護教育からの脱却
- ・高校入試制度の見直しによるスポーツ競技力の復活

秋田県知事候補者 無所属 **49才**

けんたの政策はこちらから



鈴木けんた



県民一丸で 次の秋田へ。人口対策、真っ向勝負。

未来に素晴らしい秋田を残していきたいと思ふことは、誰もが共有する思いです。

継続すべきものは、もっと早く、もっと強く。変えるべきものは、ためらわず、大胆に変えます。

秋田の最大課題である人口対策に真っ向勝負を挑み、覚悟を決めてやり抜きます。

県民一丸で、次世代に誇れる秋田をつくりましょう。

政策の詳細は、お配りしたチラシまたはホームページをご覧ください。



さるるた

【公約】違法強制入院ゼロの水害のない暮らしやすい秋田を目指す。

- 当選により、冤罪の違法措置入院の名誉棄損の回復を自らする。
賠償金により、知事の退職金ボーナスはゼロに給与70%カットする。
- 大雨洪水の非常時には中央道トンネルを手形広面中通檜山の内水氾濫の遊水池にする。更に太平山24時間降水量300ミリ超えでも旭川が氾濫による中通保戸野泉山王地区の洪水被害を防ぐために中央道トンネル直結の直径8mの旭川放水トンネルを建設して洪水時には国道7号線橋脚の秋田運河にパイパス放流する。
- 単身世帯の後期高齢者にGPS付の生体センサーを配布して24時間以内に確認して直葬までは市町村の社会福祉協議会が運用する。
- 2050年秋田県56万人割れ秋田市23万人割れの秋田で軽く120億円以上掛かる新スタジアム建設に反対です。新設は毎年2億円以上の赤字が見込まれて30年後には破産と思われます。
- 県育英会奨学金制度を充実させる。県内住民税納税者の奨学金返還10年間は年20万円助成する。大学月5万円、高校は公立私立同額の月3万5千円にする。公立5千円増額です。

憲法31条 何人も法律の定める手続によらなければ、その生命若しくは自由を奪われ、又はその他の刑罰を科せられない。適正手続の保障規定で自由は裁判手続きになる。

憲法32条 何人も裁判所において裁判を受ける権利を奪われない。

憲法33条 何人も現行犯として逮捕される場合を除いては、権限を有する司法官憲が発し、且つ理由となっている犯罪を明示する令状によらなければ逮捕されない。令状主義。

憲法34条 何人も理由を直ちに告げられ、且つ直ちに弁護人に依頼する権利を与へられなければならない。抑留又は拘禁されない・・・弁護人の出席する公開の法廷で示され・・・。

冤罪事件と同一の被害 精神保健法の措置入院の要件は予防拘束になる規定です。他人に害を及ぼすおそれであり、事件がない犯人がいない要件を理由の予防身体拘束規定になる。

予防拘束は行政処分の比例の原則から違法処分になります。

破壊活動防止法の左翼・右翼暴力団・宗教団体でも行政処分の比例の原則から身体拘束の規定はない。監視調査のみ。

精神保健法の強制入院処分は憲法31条適正手続の保障がない。更に防御権の憲法32条33条・34条の規定が一切なく、基本的人権の裁判を受ける権利、令状明示が必要な権利、弁護人依頼の権利がなく違憲の拘束行政処分手続規定です。

昭和26年秋田市生まれ 選挙は一度も棄権がない 自民に投票がない反自民党です。

間違っって知事による違法強制入院された冤罪事件と同じ被害者です。知事は違法措置入院を認識しながら40年違法処分を放置して名誉棄損の回復と賠償責任を免れている。違法措置入院に沼田弁護士が厚生大臣に行政不服審査法で厚生大臣に措置入院処分の不服審査請求してから約1ヶ月で知事がヤバイと措置入院が解除になり違法身体拘束から解放された大久保です。

知事が謝罪と賠償補償を放置しているのは、処分の違法を認めると精神保健法の知事による措置入院処分規定が憲法31条適正手続の保障に違憲の行政処分が明確になるからです。



大久保のりお

秋 田 県
知 事 選 挙

選挙公報

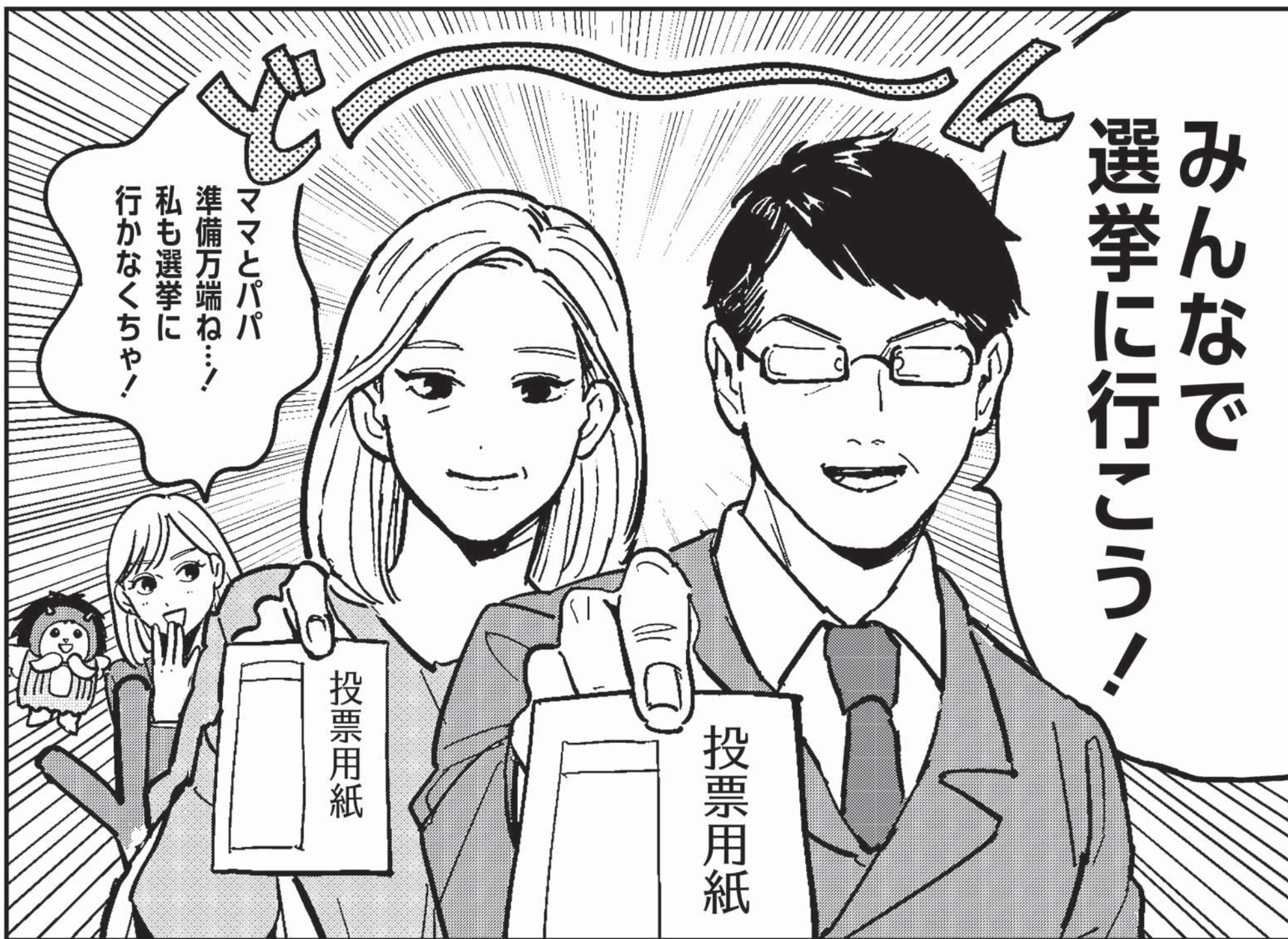
令和7年4月6日執行
秋田県選挙管理委員会

投票は、私たちのことばだ。

令和7年

4月6日(日) 秋田県知事選挙

期日前・不在者投票は4月5日(土)まで



お買い物しながらや通勤・通学しながらの

「ながら投票」は
期日前投票が便利



3月

21

22

23

24

25

26

27

28

29

30

31

4月

1

2

3

4

5

期日前投票所は「秋田県知事選挙特設サイト」でご確認ください。



秋田県選挙管理委員会・秋田県明るい選挙推進協議会 〒010-8570 秋田県秋田市山王四丁目1番1号 TEL:018-860-1145

秋田県選管

